

**高校入試一般選抜抽出調査結果公表**

秋田県教育委員会から、2021年度高校入試一般選抜の抽出調査結果が公表されました。5教科の平均点は500点満点中294.8点で、前年度より12.5点高かったようです。過去3年間の平均点の推移は次のとおりです。

	国語	数学	英語	理科	社会	合計
2021年度	61.7	50.7	52.2	66.8	63.4	294.8
2020年度	58.6	51.5	58.0	57.0	57.2	282.3
2019年度	63.4	53.7	49.4	65.0	48.7	280.2

秋田県教育庁高校教育課では、基礎基本を問う問題の正答率が高かったとしながらも、次のような課題を指摘していました。

**【英語】**

・基本的な語いや文法の定着のほか、詳細や要点を捉えて適切に表現する問題の正答率が低かった。

**【数学】**

・複雑な図形問題の正答率が低く、基本的な知識を活用した思考力を問う問題に課題があった。

具体的にどのような問題なのか疑問に思う生徒は、教科担当の先生に教えてもらってください。3年生にとっては1年後、2年生にとっては2年後、1年生にとっても3年後の自分に大きく関係することです。学校としても、この分析結果を日々の授業改善につなげていきたいと思ひます。

**県の警戒レベル3へ……****ー 新型コロナウイルス感染警戒レベル ー**

12日、秋田県が5段階に設定した独自の感染警戒レベルを「2（強い注意喚起）」から「3（協力要請）」へ引き上げました。このことにより、県民には、仕事や試験、冠婚葬祭などを除いて、県外との往來を自粛するよう要請されています。また、帰県後は、一定期間の十分な健康観察を行い、周辺の人たちとの接触に留意して、会食を避けるようにということも求められております。さらに、県外にいる家族や親類に対しても、訪問を控えるよう声かけをしてほしいということも要請されています。

この後、生徒がどうしても県外へ出かけなければならない事情が生じた場合には、学校へもお知らせいただき、ご相談くださいますようお願いいたします。

**早い、桜の開花 **

気温が高い日が続いたためか、春の角館を象徴する花、桜の開花が例年よりも早いようです。仙北市では、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、桜まつりを縮小したり、県外からの来訪を控えてもらえるよう呼びかけたりしていますが、どうしてもこの後、ゴールデン・ウィークにかけて、観光客の来町は避けられないと思ひます。角中生のみなさんには、次のことに十分な配慮をしながら、桜や休日を楽しんでいただきたいと思ひます。

- 不特定多数の観光客等との接触を避ける
- 3つの条件（密集・密接・密閉）が同時に重なる場を回避する
- 外出時はマスク着用、手洗い、手指消毒を徹底する
- 帰宅後の、手洗い、手指消毒、うがいを励行する

**<同時に考えていただきたいこと>**

大仙保健所管内（仙北市・大仙市・美郷町）でも、連日、新型コロナウイルス感染症陽性者が確認されています。幸いにして、現在のところ、仙北市内では感染者が出現していませんが、いつ誰が感染してもおかしくない状況には変わりありません。

感染予防対策をしても、自分も感染するかもしれないということは、みんな頭ではわかっているはずなのですが、感染者、濃厚接触者、医療従事者やその家族に対する誹謗中傷は依然として無くならないようです。

そこで、みなさんに次のことを考えていただきたいと思ひます。

**もし、自分や家族が感染した時に……**

- 他の人に、されたら嫌なこと
- 他の人に、言われたら嫌なこと
- 他の人に、してほしいこと
- 他の人に、かけてほしい言葉

どのようなことが、いくつ思いうかびましたか？

自分がされたり、言われたりしたくないことは、他の人にもしたり、言ったりできないことです。自分がしてほしいことや、かけてほしい言葉は、他の人も求めていることかもしれません。

いつ誰が感染してもおかしくない状況なのです。お互いに感染予防に気をつけながらも、万が一の時、心身ともに弱まっている仲間のために、何ができるかを考え、行動できる人間で在りたいものです。